（様式第3号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	□	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・雇用・教育・昇進・登用・福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し相談窓口を設置している ・企業理念「私たちの信条」に掲げ共有している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記し、相談窓口を設置している ・茅野市はつらつ事業所認定					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・労働基準法等の改正内容・時間外労働実績を経営者含め周知共有している ・長時間労働抑制のため生産性の改善・時間管理等を行い、ﾉｰ残業ﾃﾞｰを設定している ・有給休暇取得推進のため、年4日の計画年休を設定している								8.5 8.8									
4		□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・外国人技能実習生を受入、適切な処遇や労働環境及び生活環境の整備・支援を行っている				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・安全衛生委員会において、各部門の活動内容を報告・協議し労働環境の整備・改善に取り組んでいる ・あんぜんﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ認定（厚生労働省） ・安全衛生管理指定事業所（長野労働局）			3					8									
6		□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・心の健康づくり推進計画を策定している ・ﾒﾝﾀﾙﾍﾙｽに関する管理職研修を実施している ・全事業所で年1回、ｽﾄﾚｽﾁｪｯｸを実施している			3														
7		□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・多様な人材がそれぞれの事情の中で活躍できるよう、職場環境や制度を整備している ・障害者雇用優良事業所（厚生労働大臣表彰）					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・職務や役割に応じた研修を実施している他、外部研修への参加・通信教育等を受ける機会を提供している ・技能検定や資格取得を支援している				4	5.5			8	9								
9		□	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・【予定】パートタイム労働法、労働契約法等の改正内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行う ・【予定】職場いきいきｱﾄﾞﾊﾞﾝｽｶﾝﾊﾟﾆｰ認証取得（長野県）					5.5			8.5		10.2 10.3							
10		□	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・都道府県協会けんぽ「健康企業宣言」を行なっている ・社員の健康増進のための福利厚生を整備している ・【予定】健康経営優良法人認定（厚生労働省）			3					8									
11	環境	□	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・EMS活動の中で廃棄物は分別し、種類・量を把握し台帳管理している ・処理は廃棄物業者へ委託し適切に廃棄している											11.6	12.4		14.1			
12		□	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・EMS活動の中でｴﾈﾙｷﾞｰ使用量等を監視・測定し実績把握をしている ・省エネ法の特定事業者（第二種ｴﾈﾙｷﾞｰ管理指定工場あり）・長野県地球温暖化対策条例対象事業者につき、各々報告書を提出している							7.3						13				
13		□	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・EMS活動の中で把握し、使用エネルギーの削減、原単位目標値を定め取り組んでいる ・長野県下一斉ﾉｰﾏｲｶｰ通勤ｳｨｰｸへ毎年参画している							7.2 7.3					12.4	13.3				
14		□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・EMS活動の中で取扱化学物質を一覧表で管理・把握している。また、管理手順書に基づき、使用量の抑制・適切な使用について取組みを行っている			3.9			6.3					11.6	12.4					
15		□	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・EMS活動の目標にも掲げ事業活動に取り組んでいる ・一例として構内排水接続河川の水質測定（水濁法は非対象）を定期的に実施し確認している						6.6									15		
16		□	【３Ｒの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・EMS活動の中で取り組んでいる。一例として設備関係のリユース、リサイクル可能な廃棄物の分別等を行っている												12.5		14.1			
17		□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・EMS活動の中で使用量を把握し、管理・改善に取り組んでいる						6.4 6.6											

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18		□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	･ISO14001(2015年版)認証取得済み 法令遵守･規格要求を仕組みに落とし込み事業活動を推進している			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19		□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	･環境方針･取組みについてホームページで公開している												12.6					
20		□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	･【予定】ｸﾞﾘｰﾝ電力の使用を検討する							7.2						13				
21		□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	･グリーン購入法に基づき取り組んでいる												12.2	13	14	15		
22	公正な事業慣行	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	･従業員規律を定め、社内浸透を図っている ･企業理念の『行動規範』「NUW」へ落とし込み周知している																16 16.5	
23		□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	･従業員規律を定め、社内浸透を図っている ･企業理念の『行動規範』「NUW」へ落とし込み周知している																16	
24		□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	･特許、商標等知的財産権の取得･管理を行なっている								8.2 8.3	9								
25		□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	･「個人情報管理義務」を就業規則に規定し、漏洩･滅失又は毀損等を防止している ･個人情報保護管理責任者を選任しHPに公開している																16	
26		□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	･該当品の取り扱いについてはMSDSを取得し確認管理している																16	
27		□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	･企業理念「NUW」へ行動規範となる5つのｷｰﾜｰﾄﾞを明示し取り組んでいる					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	･ISO9001(2015年版)の認証取得済 法令遵守･規格要求を仕組みに落とし込み事業活動を推進している			3.9									12.4					
29		□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	･ISO9001(2015年版)の認証取得済 法令遵守･規格要求を仕組みに落とし込み事業活動を推進している									9								
30		□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	･環境に配慮した製品の開発設計に取り組み、ﾁｰﾑでﾃﾞｻﾞｲﾝﾚﾋﾞｭｰを行っている						6						12	13	14	15		
31		□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	･企業理念『NUﾋﾞｼﾞｮﾝ2023』へ「社会のﾆｰｽﾞを探求･先取りしたものづくりと売るしくみで世界一の問題解決ﾊﾟｰﾄﾅｰとなります」と掲げ取り組んでいる	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

		非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	･敷地境界の環境測定を定期的に実施･管理している ･地元採用を推進している ･2015ものづくり大賞NAGANOｸﾞﾗﾝﾌﾟﾘ	0			4					9		11	12		14	15		17
33		□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	･東日本大震災復興支援義援金、各種団体等へ寄付 ･上川ｱﾀﾞﾌﾟﾄﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ、市民の森育林祭等へ参加 ･地元小中高生の職場体験学習受入れ ･茅野警察署指定交通安全ﾓﾃﾞﾙ事業所 ･茅野市消防団協力事業所				4							11			14	15		17
34		□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	･地域人材の雇用、継続的な採用に努めて来ている ･地域企業とのｱﾗｲｱﾝｽによる新製品開発を行っている								8	9		11	12	13				
35	組織体制	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	･基本理念を明文化している ･企業理念を明文化しており、毎年全社員が集まり確認共有する機会を設けている								8	9								17
36		□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	･QMS及びEMSの中に落とし込み推進している ･ｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝｽﾏﾆｭｱﾙを作成･周知している ･ｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝｽ特別委員会を設置している																16	
37		□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	･総務人事部門、ISO推進事務局を担当に設置している																16	
38		□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	･企業理念の『行動規範』ｷｰﾜｰﾄﾞの1つに対話を掲げ、「NUW」の各ｽﾃｰｸﾎﾙﾀﾞｰへ落とし込み取り組んでいる																16	17
39		□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	･中期ビジョン策定においてリスクと機会を特定、SWOT分析を用いて部門活動計画を作成。4半期毎のﾄｯﾌﾟﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄﾚﾋﾞｭｰで評価を行っている																16	
40		□	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	･企業理念の『行動規範』「NUW」へ地域社会へのｷｰﾜｰﾄﾞを明示している ･QMS活動の中では法規制の遵守事項を一覧化し、定期的に評価する取り組みを行っている																16	
41		□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	･【予定】事業継続計画(BCP)の策定									9		11		13 13.1			16	
42		□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	･取締役会において検討がなされ、段階的に人事が決定されている								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】
・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。
（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）